



令和4年4月21日  
第二管区海上保安本部  
釜石海上保安部  
釜石市  
一般財団法人日本水路協会

## 【延期後開催のお知らせ】

### 海図刊行150周年記念講演会の開催について

#### 海図の歴史を巡る～海図の軌跡と意義～

我が国が近代技術を持って調査し日本人によって最初に作製された海図第一号りくちゅうのくにかまいしこうのず「陸中國釜石港之圖」が刊行され、本年（令和4年）に150年の節目を迎えます。これを記念し、広く国民の皆様にも、航海安全等海洋での活動に不可欠な「海図」の重要性、海図の持つ歴史的な意義や現代の海洋情報業務について理解を深めていただくため、海図第一号の地釜石にて、「海図の歴史を巡る～海図の軌跡と意義～」をテーマに講演会を東北地方で初めて開催します。

また、本講演はYouTube ライブで同時配信いたしますので、どの地域にお住まいの方でも、ご視聴可能となっております。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により開催を延期しておりましたが、下記の日程で開催することに決定しましたのでお知らせします。

#### 1. 開催日時

令和4年5月29日（日）午後2時～午後4時30分（受付開始 午後1時）

#### 2. 開催場所

岩手県釜石市民ホール TETTO ホールB

岩手県釜石市大町1丁目1番9号（7. 案内地図を参照）

#### 3. 講演会概要

別紙参照

#### 4. 定員等

定員約100名（多数の場合は抽選）、入場無料、来場者特典あり

※抽選に外れた場合でも、YouTube ライブにてご視聴できます。

YouTube の URL は、「8. ライブ配信」をご覧ください。

## 5. 申込方法

電子メールまたはハガキにて、「氏名」「年齢」「連絡先」「参加人数（2人まで）」、「お住いの区市」を記入の上、いずれかの方法でお申し込みください。

※連絡先等の個人情報は、来場者名簿の作成や申込結果の通知のために使用（但し、別途法令に基づく場合を除く）し、一定期間保管した後、適切に廃棄いたします。

Mail: [consult2@jodc.go.jp](mailto:consult2@jodc.go.jp)（右の二次元コードより送信できます。）



ハガキ送付先：〒985-8507 宮城県塩釜市貞山通3-4-1 塩釜港湾合同庁舎  
第二管区海上保安本部海洋情報部監理課 宛

申込期間：令和4年4月21日（木）～令和4年5月20日（金）必着

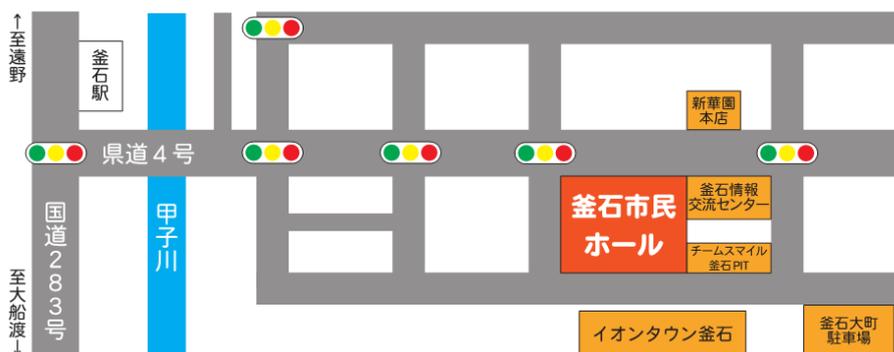
問合せ先：第二管区海上保安本部海洋情報部監理課 電話：022-363-0111

※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。

## 6. 申込結果

電子メール又は電話にて、申込結果を通知します。

## 7. 釜石市民ホール案内地図



岩手県交通バス停「市民ホール前」または「釜石中央」から徒歩5分

JR釜石線「釜石駅」から徒歩10分

※駐車場の用意はございませんので、ご来場の際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。

## 8. ライブ配信

本講演は、YouTube ライブで配信が行われます。

配信時間は、令和4年5月29日（日）午後2時～午後4時30分です。

URL: <https://www.youtube.com/channel/UC0jQeYnweBoaiYfjfgiOsQ>



## 9. 主催及び共催

主催：第二管区海上保安本部、釜石海上保安部

共催：釜石市、一般財団法人日本水路協会

## 10. 新型コロナウイルス感染予防等対策での留意事項

- (1) 新型コロナウイルス感染防止対策又は荒天等のため、本講演会を中止することがあります。中止の場合、お申込みいただいた際の連絡先にご連絡いたします。また、第二管区海洋

情報部ホームページにおいて、中止の案内を掲載いたします。

(2) 新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止のため、次のような取り組みを行っていますので、みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

イ 館内では、マスク着用をお願いします。

ロ 入館時に検温いたします。その際、入館をご遠慮いただく場合があります。

ハ 発熱症状がある方の来場はご遠慮ください。

ニ 受付備え付けの消毒液で手指の消毒の後、入館をお願いいたします。

ホ 受付時に、お申込みいただいた際の氏名と連絡先を確認させていただきます。

海図第一号「陸中國釜石港之圖」刊行150周年記念事業

# 海図刊行150周年記念講演会

## 海図の歴史を巡る

### ～海図の軌跡と意義～

我が国が近代技術を持って調査し、日本人によって最初に作製された海図第一号「陸中國釜石港之圖」が明治5年に刊行され、令和4年に150年の節目を迎える。これを記念し、広く国民の皆様にも、船の安全航海に不可欠であり国益にとっても重要な『海図』の歴史的な意義、日本の発展に寄与してきた海に関わる活動について理解を深めていただくため、海図第一号の地 釜石において、日本水路史及び三陸地域の港湾を中心に活躍している専門家による講演のほか、海上保安庁からは明治初期から続く海洋調査や海図作製の状況、これからの時代に向けた対応に関する講演を行います。

釜石大観音より釜石湾を望む

講演会の概要は裏面をご確認ください

開催日 **5/29** (日) 入場無料 要予約

開場 午後1時 開演 午後2時

会場 岩手県釜石市民ホール(TETTO) ホールB

問合せ先 第二管区海上保安本部 海洋情報部 監理課  
〒985-8507  
宮城県塩釜市貞山通3-4-1 塩釜港湾合同庁舎4階  
TEL:022-363-0111

(受付時間:平日 午前9時～午後5時)

主催 第二管区海上保安本部、釜石海上保安部

共催 釜石市、一般財団法人日本水路協会

申込期間 / 4月21日(木)～5月20日(金) 必着

申込方法 / 電子メール又はハガキにて、「氏名」「年齢」「連絡先」「参加人数(2人まで)」「お住いの県市」を記入の上、いずれかの方法で申込みください。

Mail: [consult2@iodc.go.jp](mailto:consult2@iodc.go.jp) (右の二次元コードより送信できます)

ハガキ送付先:左記問合せ先へ送付をお願いします。

定員:約100名(応募者多数の場合、抽選により選ばさせていただきます。)

※抽選に外れた場合であってもYouTubeライブでご覧になることができます。  
※新型コロナウイルス感染拡大防止対策や荒天等の影響で中止となる場合があります。

本講演は、YouTubeライブで配信が行われます。

URL:<https://www.youtube.com/channel/UCOjQeYnweBoaiYfjzgL0sQ>

